

平成24年12月16日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

①

石川県第三区
石川県選挙管理委員会

自由民主党公認

政権奪還

日本を、ふるさとを取り戻す。



北村しげお

プロフィール

昭和20年生まれ。輪島高校、明治大学卒。県議を経て、平成17年に衆議院初当選。自由民主党対策副委員長、国土交通部会・農林部会副部長などを務め、現在、党副幹事長、シヤドウキャビネット内閣府副大臣(防災担当)。

活力、安心、希望を取り戻す

政策7つの柱

① 地域の経済と雇用を守る

経済活性化と雇用増のため2兆円規模の交付金を創設。災害に強いインフラ整備で地方建設業に恩恵をもたらし、七尾港など港湾の整備も促進します。

② 農林水産業の再生を図る

農林水産予算を政権交代前の水準まで復活するほか、新規就農、経営継承を支援。また、林業の経営安定化支援とCO₂吸収対策として森林保全を強化。さらに、燃油高騰への対応や就業支援による漁業・水産業の活性化に取り組みます。

③ 観光資源を磨き、交流基盤を整備

自然・食・文化を一体化した世界農業遺産の魅力発信をはじめ、能越自動車道および広域幹線道路の建設促進、能登空港の利用促進をはかります。

④ 自立した日本へ

食料の自給率および自給力の維持向上に努め、「聖域なき関税撤廃」を前提にするTPP交渉の参加には断固反対します。

⑤ 教育と文化芸術に将来への投資

土曜授業を復活し、道徳教育推進のため新科目「公共」を設置。伝統工芸産業などを活性化し、「文化芸術立国」の創出に力を注ぎます。

⑥ 子育て支援の推進

地方で自由に使い途を決められる「子育て交付金」を創設するほか、育児休業手当の拡充もめざします。

⑦ 安全・安心の確保

国土強靱化基本法の制定による事前防災の制度化と自然災害の被害を最小限にとどめる減災対策の充実強化、学校、公共施設の耐震化加速に尽くします。

比 例 代 表 も 自 民 党 へ

一票は
想いのこもった
メッセージ

投票日は12月16日(日) 投票時間は午前7時から午後8時まで
(一部投票所を除く)

当日投票できない方は、期日前投票ができます。

◎詳しくは各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

平成 24 年 12 月 16 日 執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

②

石川県第三区
石川県選挙管理委員会

若者が希望持てる政治に！

いまの給料では結婚なんてとても考えられない・・・

子ども産んだってこんな社会じゃかわいそう

夜中までの仕事で毎日へとへとです。

私の周りの若い人たちの多くは、未来に希望がもてない状況に置かれています。私自身もそうでした。働き方は正社員があたりまえに、最低賃金は時給 1000 円に、長時間過密労働を制限する・・・まともな働くルールづくりは政治の責任です。

私は、政治を変えるためには、「他の誰かに」ではなく「まず自分が動かなければ」と、立候補を決意しました。



がんばります！

渡辺 ゆづ子

提案し
行動する

日本共産党の改革ビジョン

「財界中心」「アメリカいいなり」のゆがみを正す
“本物の改革”の提案です

安心して住みつけられる能登に

ビジョン1 原発

「即時原発ゼロ」の実現を――志賀原発を廃炉にし、能登を“自然エネルギー基地”にして仕事も雇用も

能登は、“自然エネルギー基地”に最適です。地域で住民主体の共同発電所づくりを推進するなら、農林漁業の副収入になり、新たな雇用も生まれます。

ビジョン2 経済

デフレ不況から抜け出すために
消費税増税中止、国民の所得増を

新しい国会で、消費税増税中止法案を提出し、成立のために全力をあげます。大企業の 260 兆円の内部留保を雇用や中小企業に還元し、国民の所得をふやして内需を拡大します。

ビジョン3 社会保障

社会保障充実と財政危機打開…「消費税増税に頼らない別の道」を提案しています

政党助成金や軍事費など税金のムダ遣いの一掃や、「応能負担」に立った税制改革で、富裕層・大企業に応分の負担を求めて財源をつくります。

ビジョン4 外交

TPPへの参加に断固反対、
安保なくし、対等・平等の日米関係へ

農業が壊滅させられると、世界農業遺産も美しい景観も壊され、能登の観光も台無しです。

ビジョン5 領土問題

尖閣諸島も竹島も千島列島も日本の領土
正当性を堂々と主張し、外交交渉で解決を

プロフィール

日本共産党能登地区青年支部長。1985 年生まれ、27 歳。富山大学高岡短期大学部木材工芸コース卒。自宅は、津幡町加賀爪。

27 歳

日本共産党は、“命がけ”で公約守る党です

侵略戦争反対を公約に掲げた戦前は、命がけで戦争反対の運動をつづけました。それが今の憲法に生きています。

草の根で国民と結びつく党です

苦難あるところ日本共産党あり――困っている人がいたら放っておけないのです。いまでも大震災の被災地支援にとりくんでいます。

党をつかって 90 年
政治にスジ通す

比例代表は **日本共産党** とお書きください

一票は
想いのこもった
メッセージ

投票日は**12月16日(日)** 投票時間は午前**7時**から午後**8時**まで
(一部投票所を除く)

当日投票できない方は、期日前投票ができます。

◎詳しくは各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

平成 24 年 12 月 16 日 執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

③

石川県第三区

石川県選挙管理委員会

正直に逃げずにまっすぐに。

さらなる前進へ、新たなる決意。

5つの約束。5つの実行。

能登の再生 能登の貴重な財産である農漁業など、1次産業の活性化につながる経済連携に取り組むと共に、必要な公共事業を推し進めます。

格差の是正 学校、病院、郵便局、鉄道など地方が守るべき誇りを充実させ、住民の生活ニーズに合った行政サービスを実現します。

安心の確保 社会保障と税の一体改革により、将来にわたる年金、医療制度のセーフティネットの充実と災害に強い地域づくりを目指します。

無駄の廃止 国会議員の定数削減と税金の無駄遣いに対して徹底したチェックを行い、時代に合わない仕組みを抜本的に見直します。

未来の希望 持続可能な成長へ向けて新たな産業を創出し、中小企業支援も含めて地方の経済基盤を強化することに努めます。



近藤和也プロフィール

●昭和48年(1973)12月12日、中能登町(旧・鹿島町)生まれ●鹿島町立滝尾小学校、同鹿島中学校、県立七尾高等学校卒業●京都大学経済学部卒業●平成9年、野村證券株式会社入社、津支店、仙台支店、本社、大阪資産管理一部に勤務●平成19年6月、民主党国政候補者公募に合格。退社、帰郷、活動を始める●平成21年8月、衆議院議員初当選●予算委員会、財務金融委員会に所属●妻子ともに中能登町に在住

民主党公認
こんどう和也

民主党公認

かずや

39歳

国会活動での積極的な発言

衆議院予算委員会では新人トップで委員会質問に立ち、AIJ年金問題でもトップバッターとして参考人質疑を行いました。

無駄の削減へ先頭に立つ

事業仕分けで1期生議員としては異例の仕分け人に抜擢されました。議員定数削減や郵政改革にも積極的に取り組んできました。

発言する。
行動する。
実現する。
こんどう和也

地元との対話を貫く姿勢

地元の要望や声を国会に届けるため、街頭演説はもちろん、ふれあいトークや国政報告会をこれまで100回以上行っています

大震災被災地の復興に全力

東北大震災の被災地・福島県広野町の担当窓口として、また、ボランティア活動で何度も現地に足を運び、問題解決を進めています。

直面する課題に取り組む

金融のスペシャリストとして、経済連携や社会保障と税の一体改革に真正面から取り組んでいます。国益とは何か、避けて通れない課題です。

こんどう和也の活動や発言はこちらから

こんどう和也 検索

ホームページ URL://www.kondokazuya.com



動かすのは、決断。

前へ進むのか、後に戻るのか。それが問われています。変わらなかったことが、いま、変わり始めています。

一票は
想いのこもった
メッセージ

投票日は**12月16日(日)** 投票時間は午前**7時**から午後**8時**まで
(一部投票所を除く)

当日投票できない方は、期日前投票ができます。

◎詳しくは各市町選挙管理委員会までお問い合わせください。